

# 気仙沼観光マーケティングレポート(平成30年11月版)

## ◆今月のピックアップ

- ・物販施設、観光施設、観光案内所の入込みは前月に続き増加傾向にある。特に今月は観光施設の利用人数が同月前年比117.8%と大きく伸びた。「観光」目的の宿泊者数は微増が続いていたが、今月は同月前年比99.2%とわずかながら減少している。一方で「復興関係」の宿泊者は増加が続いている。
- ・今月は特集として観光アンケート調査の結果から、本市への観光客の交通手段を分析しまとめている。

## 1. 宿泊

### <宿泊施設ピックアップ>

・宿泊者数の同月前年比は「合計」で99.9%とほぼ横ばいとなった。「観光・その他」が79.9%、「観光」が99.2%、「復興関連」が154.5%となり、「復興関連」の宿泊者増加が目立つ月となった。宿泊施設からは「西日本・北海道復興割の影響もあってか個人客の集客が伸びない。大手OTA※サイトからの情報によれば北海道方面は大きく数字が伸びているとのこと」「ビジネス、観光とも客数が大幅に減少した。市内の街並みの再生が遅く、誘客がイベント頼りになっているように感じる」「インバウンド客が増加傾向にある」「復興・インフラ整備の工事従事者の利用が主体の月となった」「連休の観光需要が高く高稼働となった」「宴会費に予算を掛ける団体の利用があった」などの声が寄せられた。

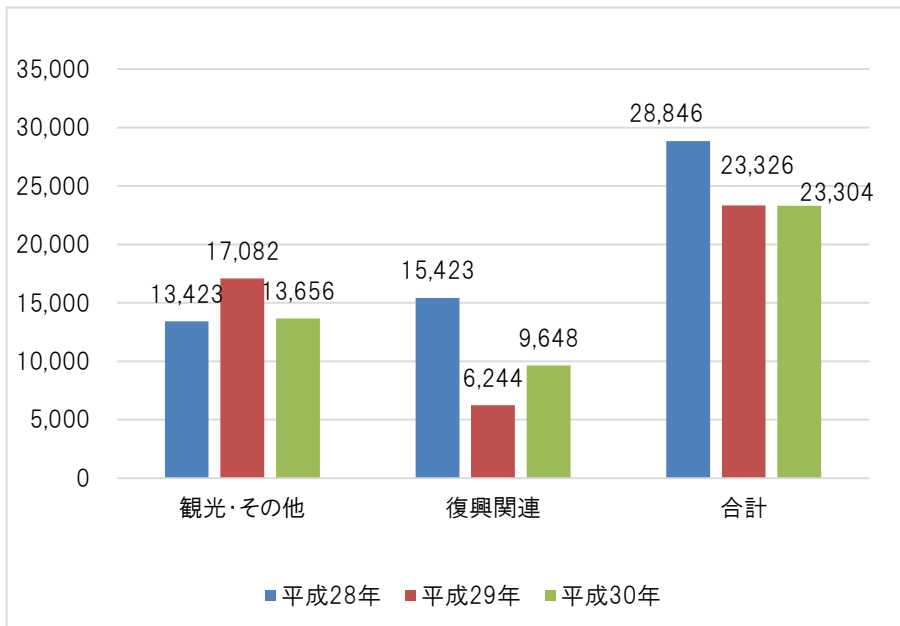
※OTA:Online Travel Agent の略。楽天、じゃらん、一休などのようにインターネット専業で取引を行う旅行会社をいう。

### (1) 宿泊者数

#### ① 同月前年比

(単位:人)

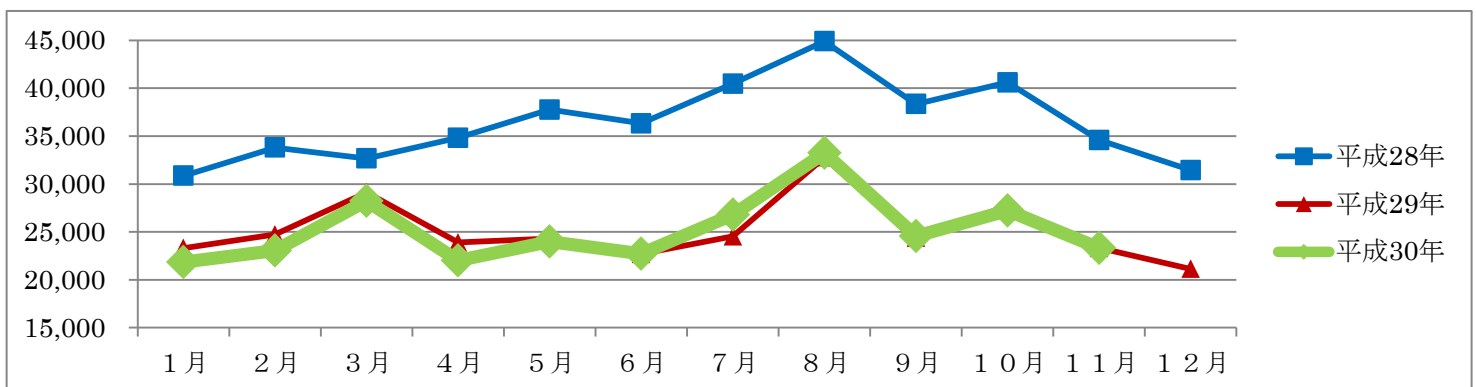
(単位:人)



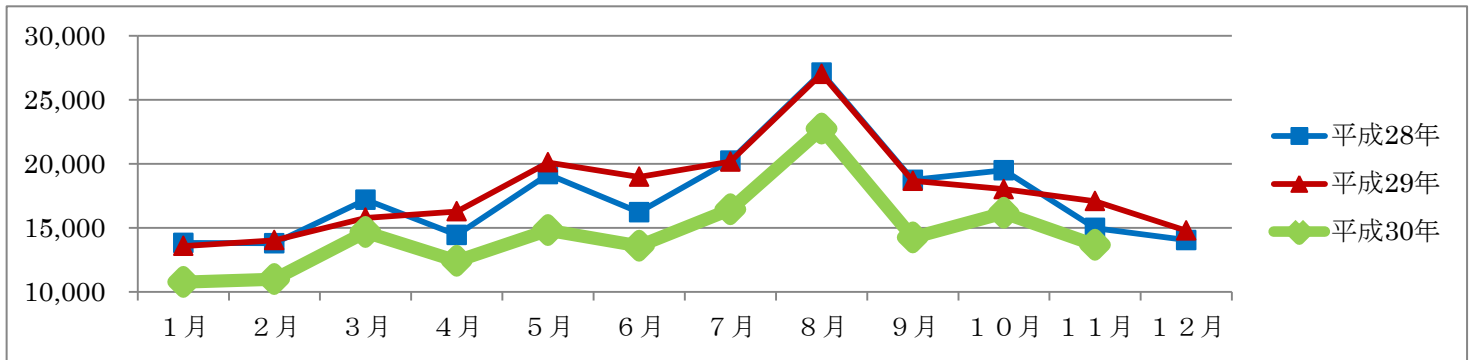
宿泊者数	平成28年 (11月)	平成29年 (11月)	平成30年 (11月)
観光・その他	13,423	17,082	13,656
(観光)	10,500	8,877	8,808
(その他)	2,923	8,205	4,848
復興関連	15,423	6,244	9,648
合計	28,846	23,326	23,304

※平成29年より「その他(主に復興事業以外のビジネス客)」の項目を増やし調査しています。

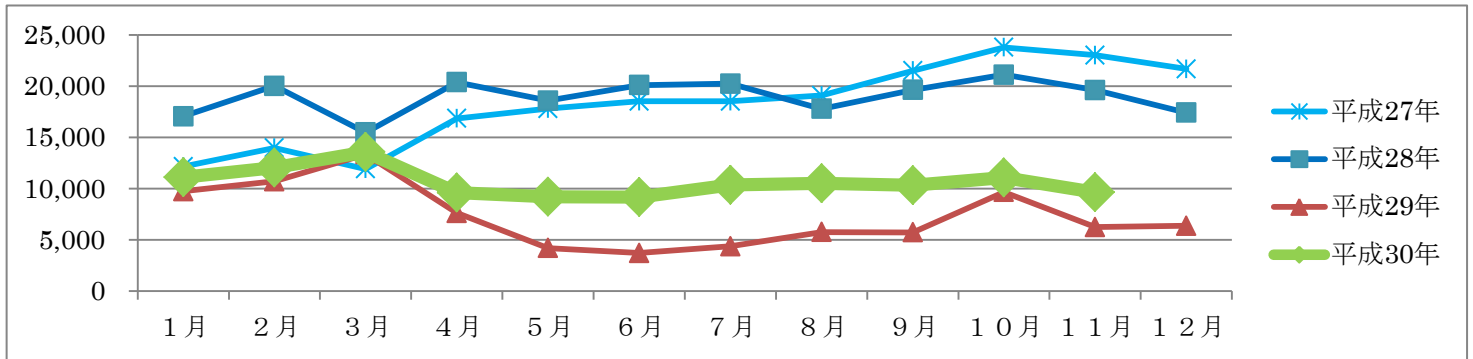
#### ② 年間推移(合計)



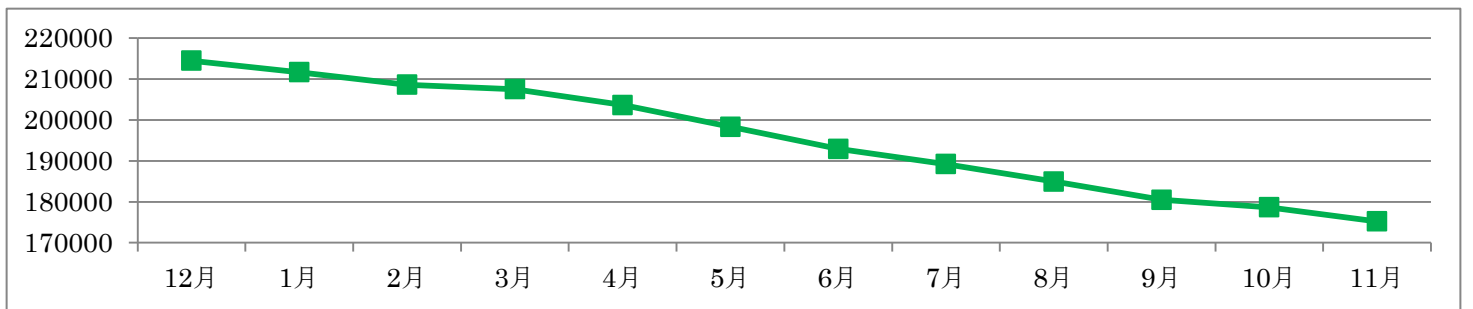
③年間推移(観光・その他)



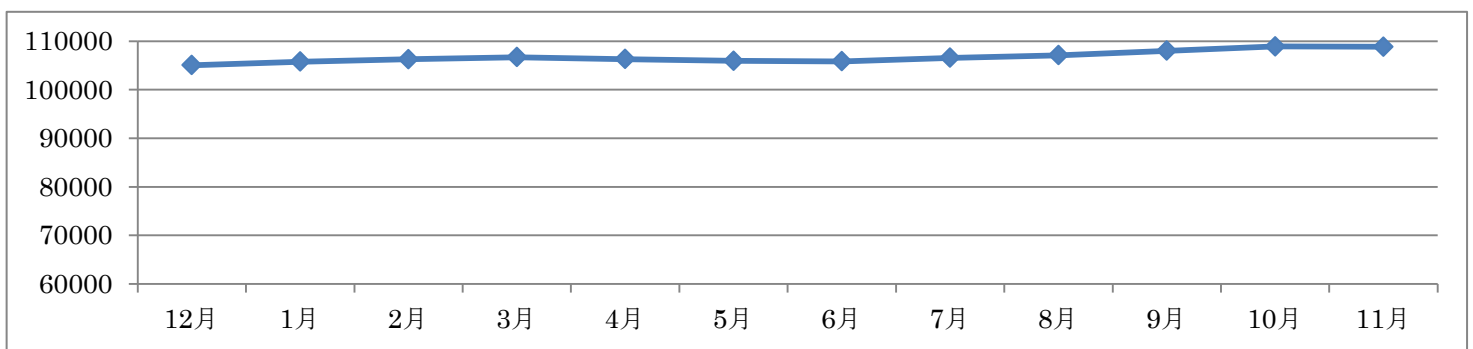
④年間推移(復興関係)



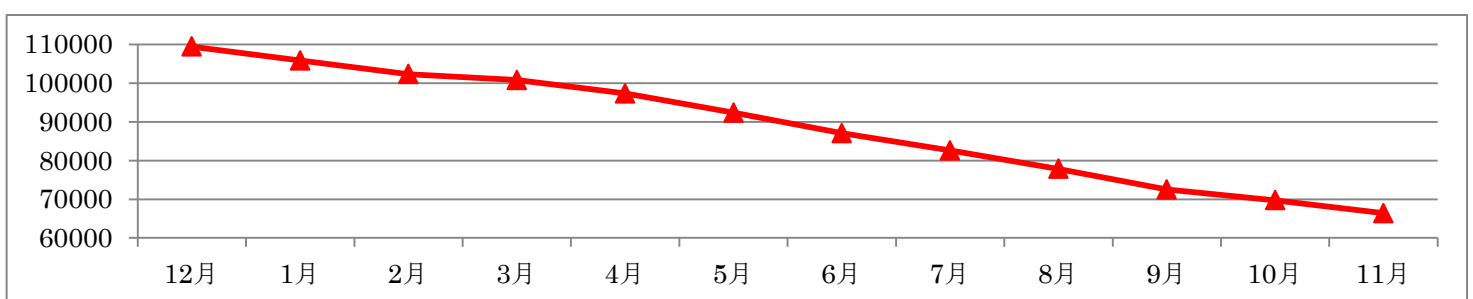
⑤移動年計(観光・その他)



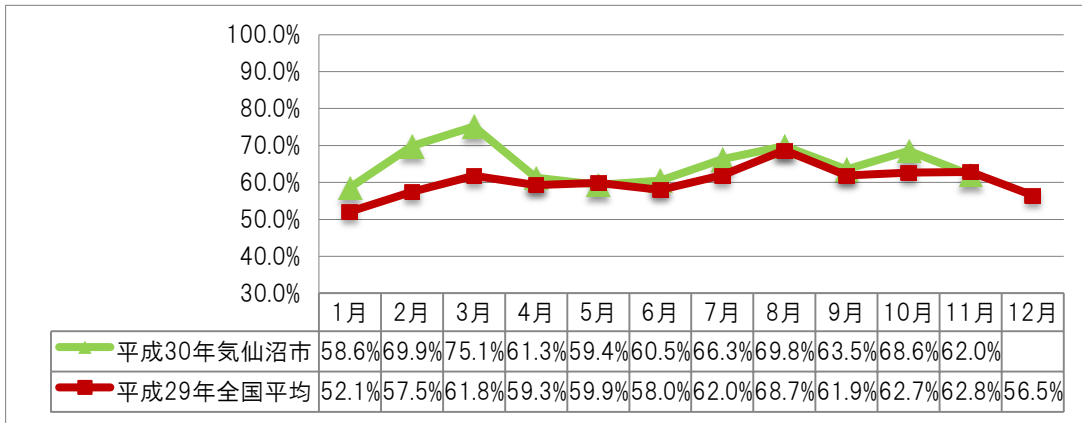
⑥移動年計(観光)



⑦移動年計(その他)



(2)客室稼働率 ※平成 29 年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成 29 年・年間値(確定版))より <<参考データ>>



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成 29 年 (11月)
旅館	39.8%
リゾートホテル	57.7%
ビジネスホテル	79.4%
シティホテル	83.0%
簡易宿所	26.3%

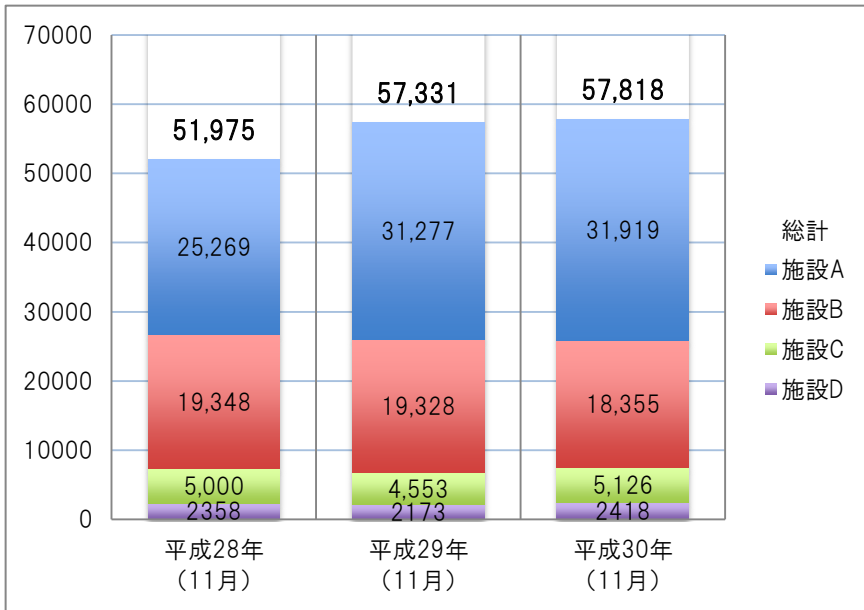
2. 物販施設(レジ通過者数)

<物販施設トピックス>  
 ・レジ通過者数の同月前年比は合計で 100.8%と横ばい。施設Cは 112.6%，施設Dは 111.3%と大きく伸びている。ある施設からは「(例年に比べ)平日の団体客の入込みが少なかった」とのコメントが寄せられた。

(1)同月前年比

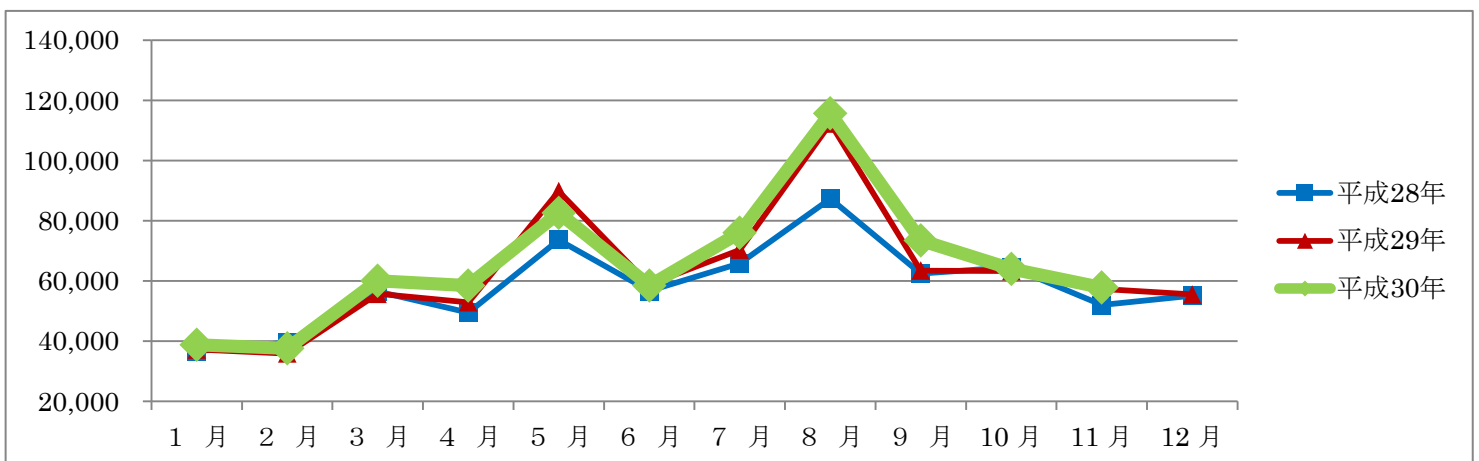
(単位:人)

(単位:人)

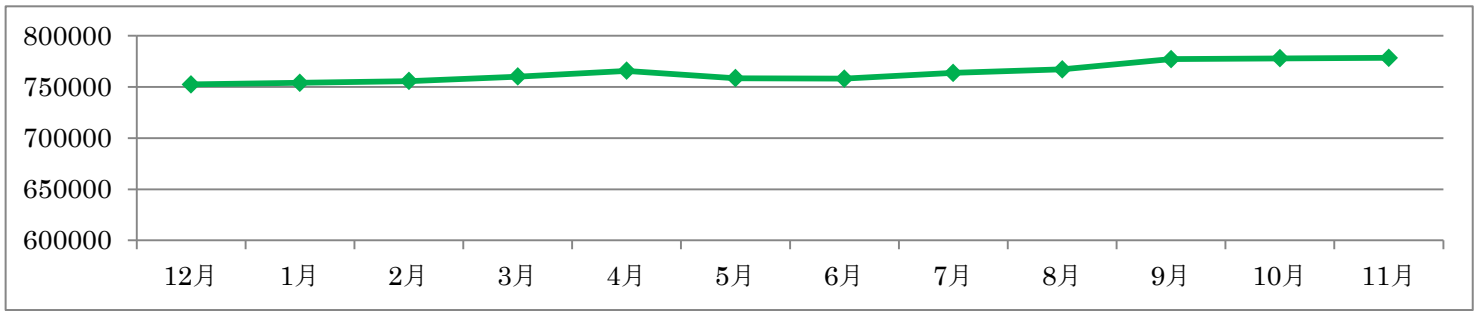


物販施設	平成 28 年 (11月)	平成 29 年 (11月)	平成 30 年 (11月)
施設 A	25,269	31,277	31,919
施設 B	19,348	19,328	18,355
施設 C	5,000	4,553	5,126
施設 D	2,358	2,173	2,418
合計	51,975	57,331	57,818

(2)年間推移



(3) 移動年計



3. 観光施設(利用人数)

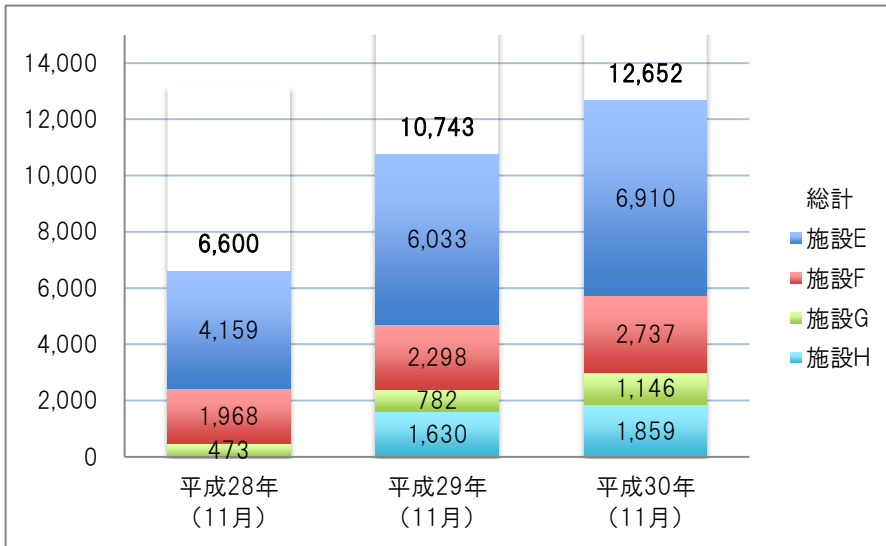
<観光施設トピックス>

利用人数の同月前年比は「合計」で 117.8%と大幅な伸びを示した。すべての施設で 110%以上の数字となっており、特に施設Gは 146.5%と大幅増となった。施設Gに関しては 10月にオープンした宮城オルレ気仙沼・唐桑コース来訪者の利用と考えられる。

(1) 同月前年比

(単位:人)

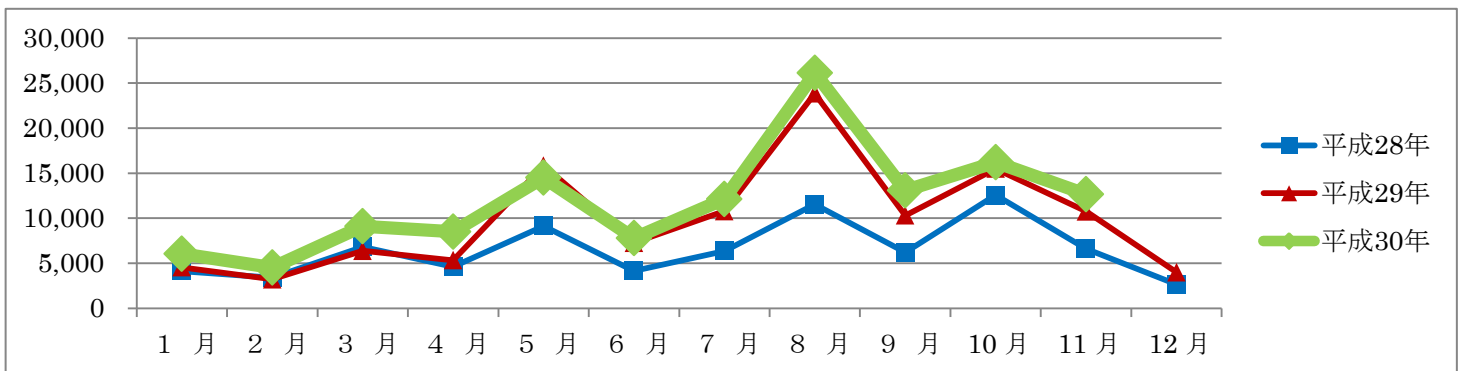
(単位:人)



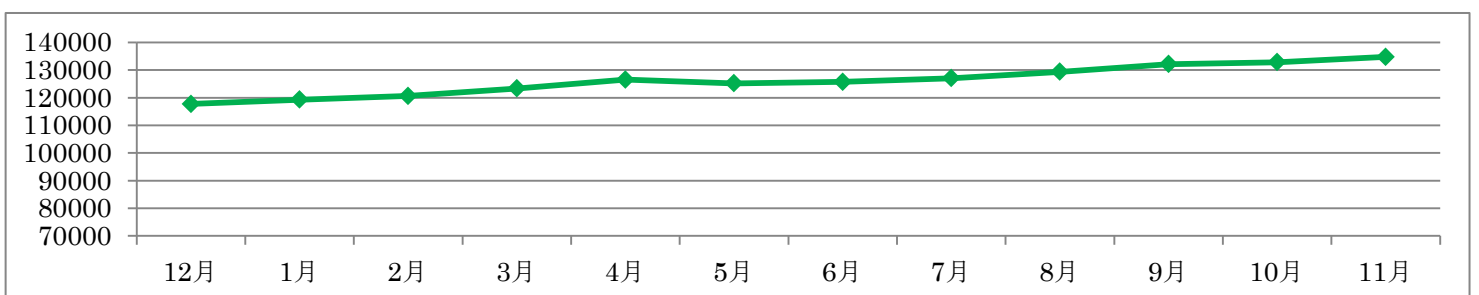
観光施設	平成 28 年 (11 月)	平成 29 年 (11 月)	平成 30 年 (11 月)
施設 E	4,159	6,033	6,910
施設 F	1,968	2,298	2,737
施設 G	473	782	1,146
施設 H		1,630	1,859
合計	6,600	10,743	12,652

(2) 年間推移

(単位:人)



(3) 移動年計



#### 4. アクティビティ体験

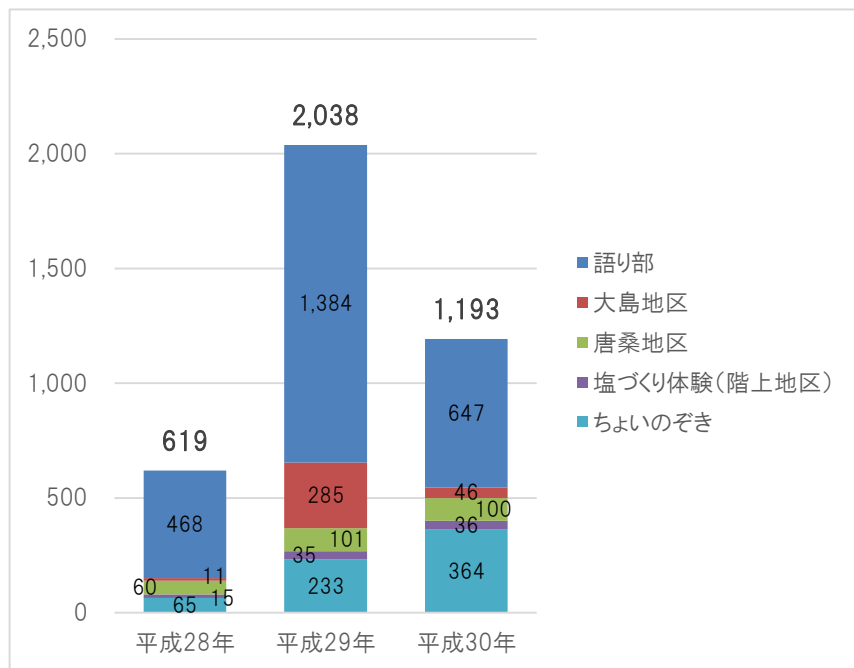
##### <アクティビティ体験トピックス>

11月の同月前年比は体験人数で58.5%，体験金額で73.2%と激減した。なかでも語り部の減少が大きく同月前年比46%となっている。これは教育旅行での利用が昨年は6校あったが今年は1校もなかったことが原因である。ちよいのぞきは唯一増加したが、開催日が確定している「レギュラー」プログラムによるものではなく、顧客の要望によって開催するオンデマンド型のサービス「セレクト」プログラムが数字を伸ばしている（「レギュラー」は昨年に比べ人数・金額とも半分に止まったが、「セレクト」+視察は件数・人数が約2倍、金額については約2.5倍となった。）。

##### ①同月前年比

(単位:人)

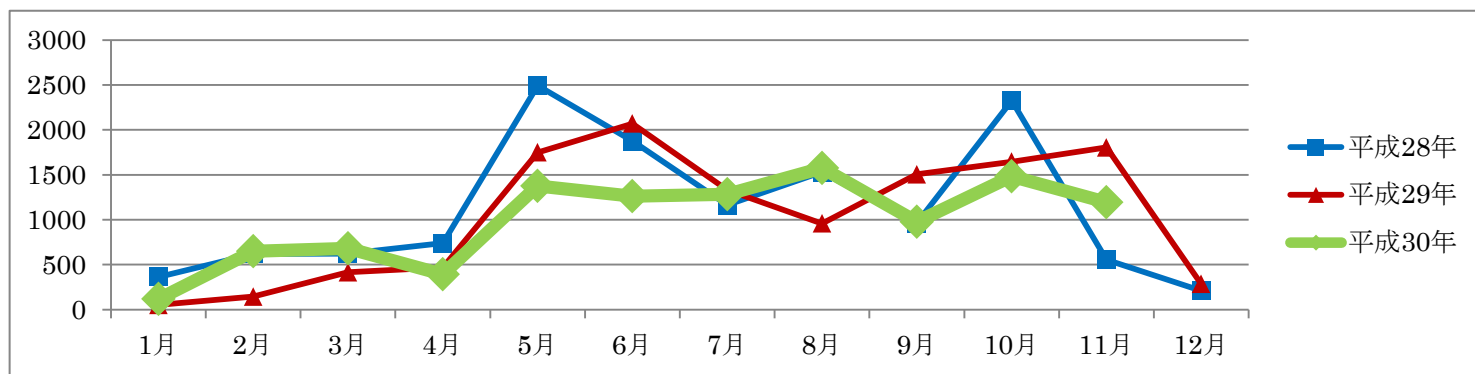
(単位:人)



アクティビティ	平成28年 (11月)	平成29年 (11月)	平成30年 (11月)
語り部	468	1,384	647
大島地区	11	285	46
唐桑地区	60	101	100
塩づくり体験 (階上地区)	15	35	36
ちよいのぞき	65	233	364
合計	619	2,038	1,193

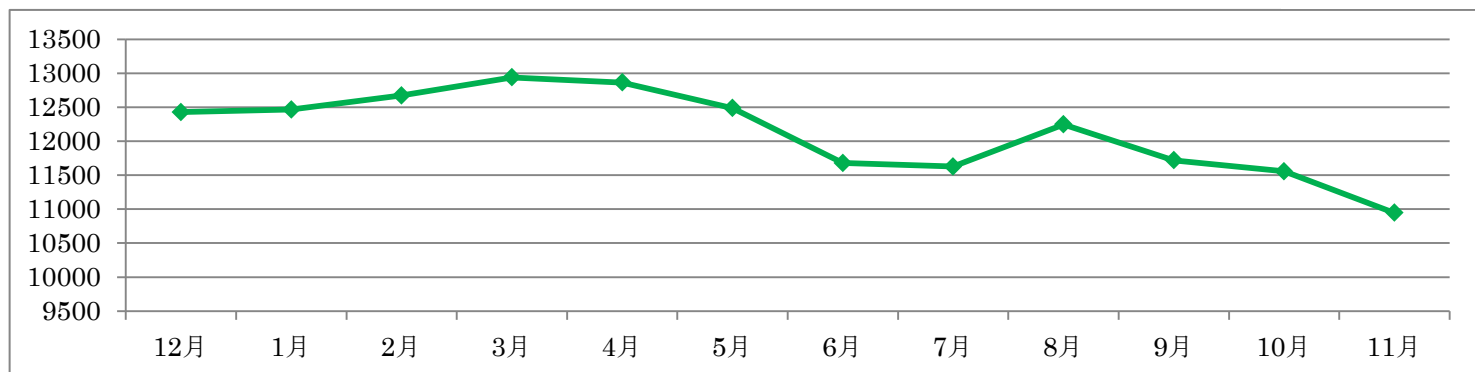
##### ②年間推移

(単位:人)



##### ③移動年計

(単位:人)

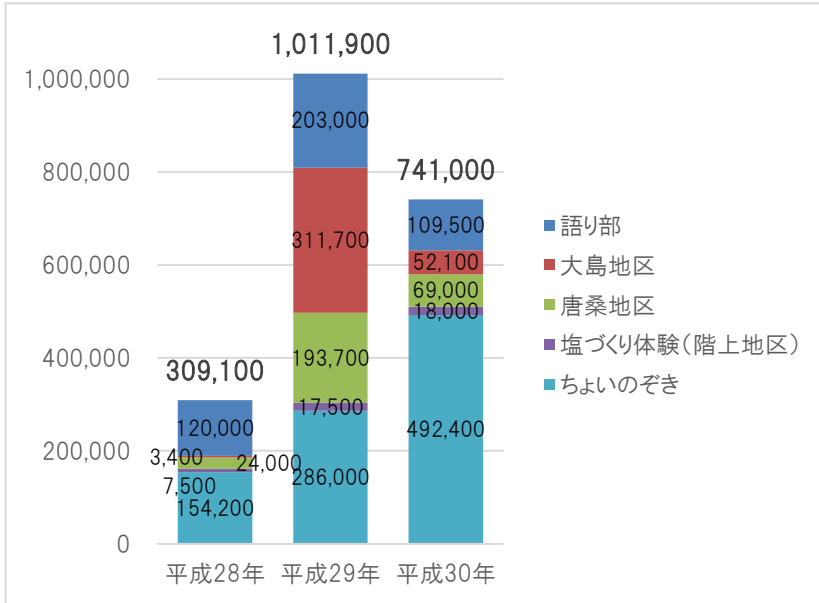


(2) 体験金額

① 同月前年比

(単位:円)

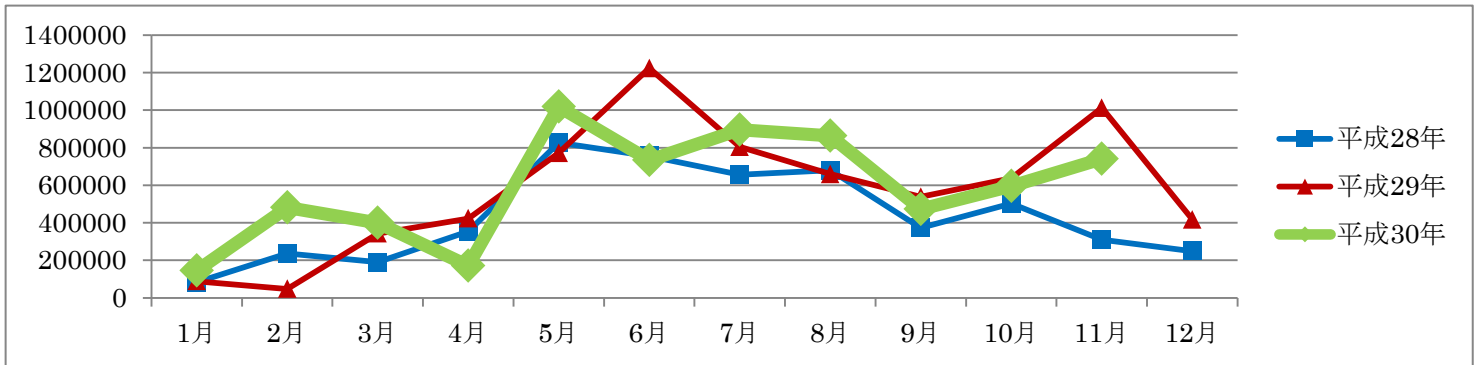
(単位:円)



アクティビティ	平成 28 年 (11 月)	平成 29 年 (11 月)	平成 30 年 (11 月)
語り部	120,000	203,000	109,500
大島地区	3,400	311,700	52,100
唐桑地区	24,000	193,700	69,000
塩づくり体験 (階上地区)	7,500	17,500	18,000
ちよいのぞき	154,200	286,000	492,400
合計	309,100	1,011,900	741,000

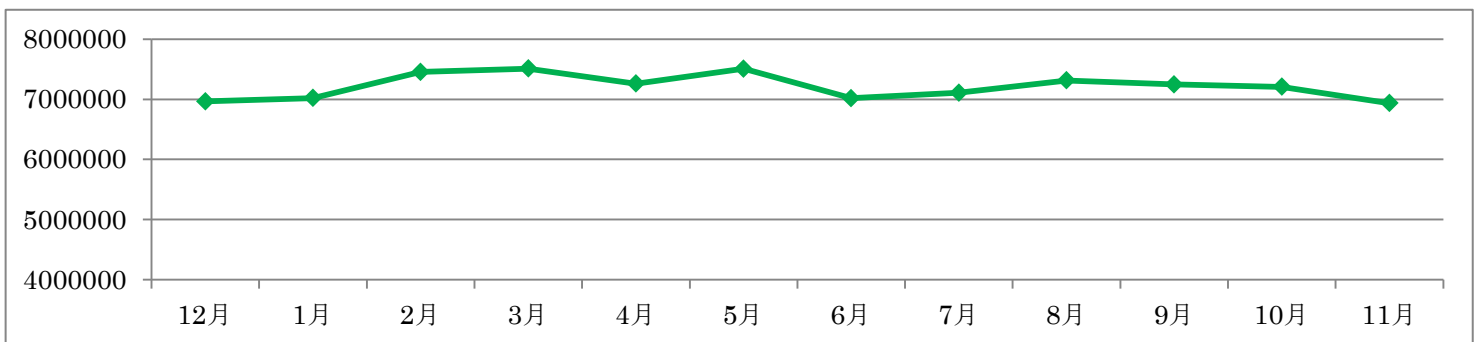
② 年間推移

(単位:円)



③ 移動年計

(単位:円)



5. 観光案内所

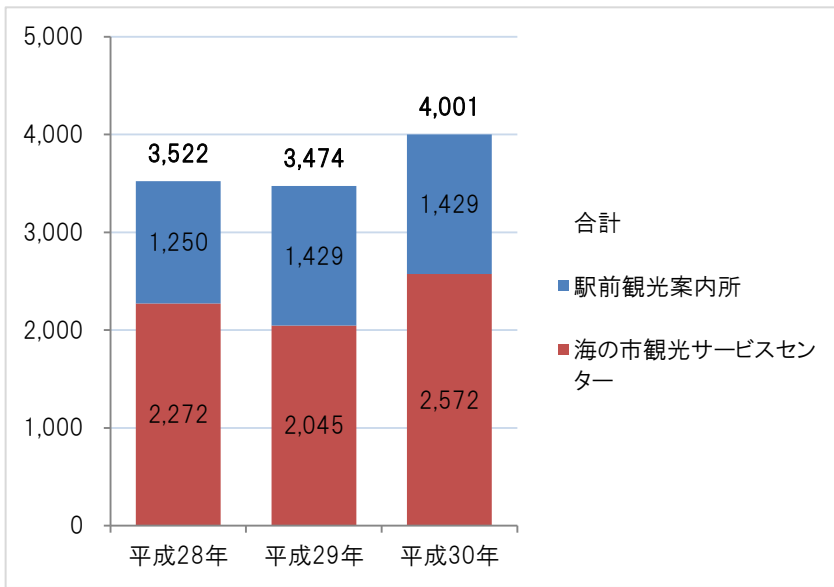
<観光案内所ピックアップ>

・11月の観光案内所利用人数は同月前年比115.2%と増加した。駅前案内所は100%で前年と同数。海の市は125.8%と大きく伸ばしている。11月後半の3連休に開催された気仙沼「海の市」でのイベントや個展の効果で海の市サービスセンターの利用も増えたものと思われる。

(1)利用人数(同月前年比)

(単位:人)

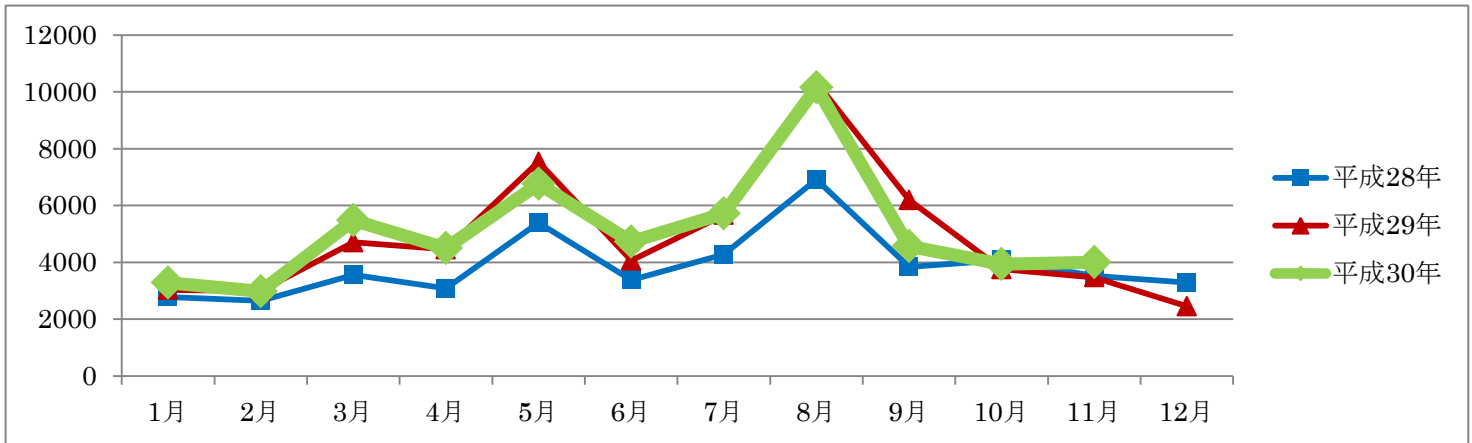
(単位:人)



観光案内所	平成28年 (11月)	平成29年 (11月)	平成30年 (11月)
駅前観光案内所	1,250	1,429	1,429
海の市観光サービスセンター	2,272	2,045	2,572
合計	3,522	3,474	4,001

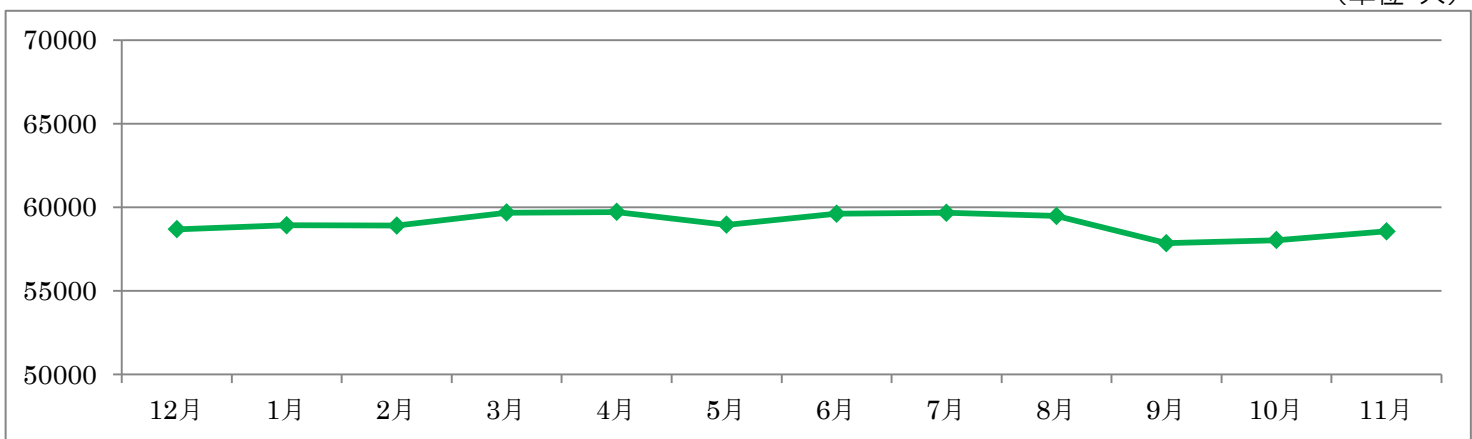
(2)同年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

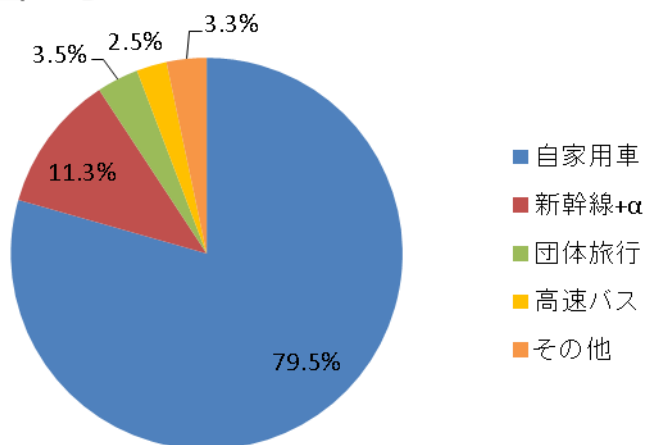
(単位:人)



## <特集> 気仙沼への観光客の交通手段

※気仙沼「海の市」で平成29年に8回行った観光アンケート調査をもとに作成

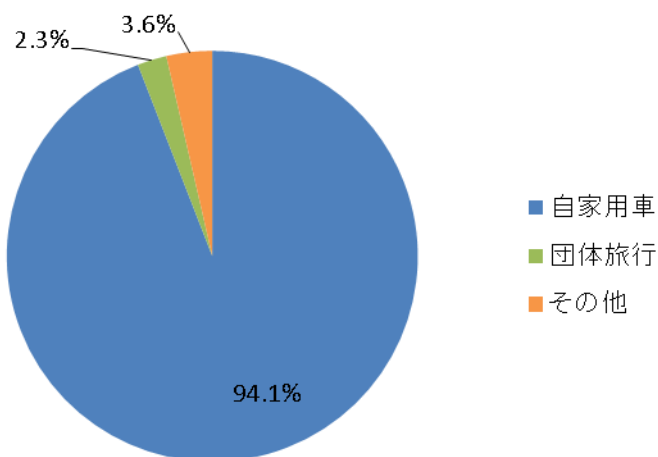
### ◎全国から



交通手段	件数	割合
自家用車	827	79.5%
新幹線+α	118	11.3%
団体旅行	36	3.5%
高速バス	26	2.5%
その他	33	3.3%

(n=1040)

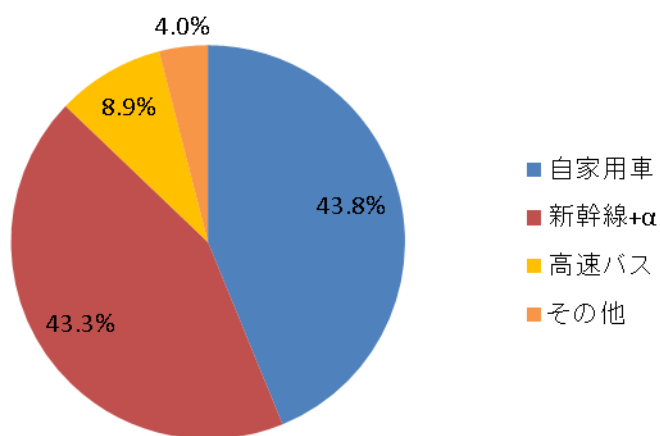
### ◎宮城・岩手両県から



交通手段	件数	割合
自家用車	626	94.1%
団体旅行	15	2.3%
その他	24	3.6%

(n=665)

### ◎首都圏から



交通手段	件数	割合
自家用車	89	43.8%
新幹線+α	88	43.3%
高速バス	18	8.9%
その他	8	4.0%

(n=203)